

## 南稜高等学校シラバス（5月分）

教科・科目名	国語総合	単位数	4
対象学科・学年	普通科・1年		

### 1. 単元 （1）現代文「世界は一つのクラスルーム」（2）古文に親しむ（3）「児のそら寝」

	a関心・意欲・態度	b話す・聞く能力	c書く能力	d読む能力	e知識・理解
2 単元 の 目標	(2) 古文に慣れ親しむ。	(3) 古典学習の基礎を習得する。	(3) 古典学習の基礎を習得する。	(1) 筆者の考え方を読み取る。	(2) 歴史的仮名遣いや読み方など古典学習の基礎を習得する。
3 評 価 規 準	(2) 積極的に考え、表現することができる。	(3) 話を聞いて理解することができる。	(3) 内容を把握し、まとめることができる。	(1) 筆者の意図を理解できる。	(2) 言葉のきまりを正しく理解し、使用することができる。

### 4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	現代文 「世界は一つのクラスルーム」 教科書 P10～15	1 2	・教科書を黙読し、前回の課題の内容を復習する。 ・プリントに取り組み、答え合わせをする。	・課題プリントの確認	d(1)
第2回	古文 「古文に親しむ」教科書P232～241	3 4	・熊本県教育センターの学習支援動画を視聴する。 ・教科書で確認する。	・Formsによる確認テスト	a(2) e(2)
第3回	古文 「古文に親しむ」 教科書P232～241	5 6	・NHK高校講座を視聴する。 ・教科書を参考にして「いろは歌」のプリントに取り組む。	・Formsによる確認テスト ・課題プリントの確認	a(2) e(2)
第4回	古文 「児のそら寝」① P242～245	7 8	・NHK高校講座を視聴する。 ・教科書を音読する。	・Formsによる確認テスト	b(3)
第5回	古文 「児のそら寝」② 教科書 P242～245	9 10	・NHK高校講座を視聴する。 ・教科書を音読する。	・Formsによる確認テスト	b(3)
第6回	古文 「児のそら寝」③ 教科書 P242～245	11 12	・「児のそら寝」のプリントに取り組む。 ・答え合わせをし、復習をする。	・課題プリントの確認	c(3)



## 南稜高等学校シラバス（5月分）

教科・科目名	国語総合	単位数	3
対象学科・学年	総合農業科・食品科学科・生活経営科・1年		

1. 単元 (1) 現代文「世界は一つのクラスルーム」(2) 古文に親しむ (3) 「児のそら寝」

	a 関心・意欲・態度	b 話す・聞く能力	c 書く能力	d 読む能力	e 知識・理解
2 単元の目標	(2) 古文に慣れ親しむ。	(3) 古典学習の基礎を習得する。	(3) 古典学習の基礎を習得する。	(1) 筆者の考えを読み取る。	(2) 歴史的仮名遣いや読み方など古典学習の基礎を習得する。
3 評価基準	(2) 積極的に考え、表現することができる。	(3) 話を聞いて理解することができる。	(3) 内容を把握し、まとめることができる。	(1) 筆者の意図を理解できる。	(2) 言葉のきまりを正しく理解し、使用することができます。

4. 授業計画 ※食品科学科と生活経営科は第3回と第4回を合わせて取り組む。

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	現代文 「世界は一つのクラスルーム」 教科書 P10~15	1 2	・教科書を黙読し、前回の課題の内容を復習する。 ・プリントに取り組み、答え合わせをする。	・課題プリントの確認	d (1)
第2回	古文 「古文に親しむ」 P232~241	3 4	・NHK高校講座を視聴する。 ・教科書を参考にして「いろは歌」のプリントに取り組む。	・Formsによる確認テスト ・課題プリントの確認	a (2) e (2)
第3回	古文 「児のそら寝」① P242~245	5 6	・NHK高校講座を2回分視聴する。	・Formsによる確認テスト2回分	b (3)
第4回	古文 「児のそら寝」② P242~245	7 8	・「児のそら寝」のプリントに取り組む。 ・答え合わせをし、復習をする。	・課題プリントの確認	c (3)

※必要に応じて、行を増やしてください。

## 南稜高等学校シラバス（5月分）

教科・科目名	国語・国語総合	単位数	2単位
対象学科・学年	総合農業科、食品科学科、生活経営科・2年		

### 1. 単元 （1）立つくる春 （2）芥川（『伊勢物語』）

	a関心・意欲・態度	b話す・聞く能力	c書く能力	d読む能力	e知識・理解
標準単元の目	(2) 古典に慣れ親しむ。	(2) 話の内容を聞いて理解する。	(1)(2) 自分の思いや考えをまとめ、感想文を書く。	(1) 筆者の考えを読み取り、ものの見方や感じ方、考え方を広げる。	(1) 本文中の語句意味を理解する。 (2) 歴史的仮名遣いを復習し理解する。
評価規準	(2) 古文を尊重し、国語に親しむことができる。	(2) 主体的に考え自分の言葉を使って表現することができる。	(1)(2) 自分の思いや考えをまとめ、感想を書くことができる。	(1) 目的や場面などに応じて的確に理解することができる。	(1) 漢字、四字熟語、慣用句などを正確に理解し、的確に使用することができる。 (2) 文章が書かれた時代背景や、歴史を理解することができる。

### 4. 授業計画（2A1・2A2用）

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	立つくる春	1 2	・教科書 P15～P19 を読む。 ・わからない漢字や語句を調べる。 ・4月に配布されているプリントできていない部分を解いたり、復習をしたりする。	4月配布済みのプリント確認	d(1) e(1) c(1)
第2回	立つくる春 芥川（『伊勢物語』）①	3 4	・教科書 P15～P19 を読む。 ・プリント①を解く。 ・Forms の確認テストを解く ・教科書 P264～P265 を読む。 ・NHK 高校講座 国語総合「伊勢物語 芥川」視聴。 ・教科書 P264～P265 を音読する。 ・プリント②を解く。	プリント①確認 確認テスト(Forms)  プリント②確認	a(2) b(2) e(2)
第3回	芥川（『伊勢物語』）②	5 6	・教科書 P264～P265 を音読する。 ・プリント②を復習する。 ・プリント③を解く。 ・Forms の確認テストを解く。	プリント③確認 確認テスト(Forms)	a(2) c(2) e(2)

### 4. 授業計画（2F・2H用）

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	立つくる春	1 2	・教科書 P15～P19 を読む。 ・わからない漢字や語句を調べる。 ・プリント①を解く。 ・Forms の確認テストを解く。	プリント①確認 確認テスト(Forms)	d(1) e(1) c(1)
第2回	芥川（『伊勢物語』）①	3 4	・教科書 P264～P265 を読む。 ・NHK 高校講座 国語総合「伊勢物語 芥川」視聴。 ・教科書 P264～P265 を音読する。 ・プリント②を解く。	プリント②確認	a(2) b(2) e(2)
第3回	芥川（『伊勢物語』）②	5 6	・教科書 P264～P265 を音読する。 ・プリント②を復習する。 ・プリント③を解く。 ・Forms の確認テストを解く。	プリント③確認 確認テスト(Forms)	a(2) c(2) e(2)

## 南稜高等学校シラバス（5月分）

教科・科目名	国語・現代文B	単位数	2単位
対象学科・学年	普通科・2年		

### 1. 単元 生命とは何か 長沼 毅（教科書P58）

	a 関心・意欲・態度	b 話す・聞く能力	c 書く能力	d 読む能力	e 知識・理解
2 単元の目標	・生命の特徴や不思議さについて考えを深める。		・生命の特徴や不思議さについて考えを深める。	・論の展開に注意して筆者の考え方を読み取る。	・本文中の語句意味を理解する。
3 評価基準	・生命の特徴や不思議さについて考えたことをわかりやすく書いている。		・生命の特徴や不思議さについて考えたことをわかりやすく書いている。	・筆者の考え方を読み取っている。	・漢字、慣用句などを正確に理解し、的確に使用することができる。

### 4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	生命とは何か	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書P58～66を読む。</li> <li>・段落分けを行い、教科書に①②③を書き込む。（初め①、P61L6文頭②、P63L7文頭③）</li> <li>・プリント①（漢字・語句）をする。意味のわからない語句は調べる。解答を確認する。</li> <li>・Formsの確認テスト①を解く。</li> </ul>	プリント①確認 確認テスト①（Forms）	d e
第2回	生命とは何か	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1段落を読み、プリント②（まとめ）の上段の空欄を埋める。第2段落を読み中段、第3段落を読み下段の空欄を埋める。解答を確認する。</li> <li>・プリント③（読解）を解く。</li> </ul>	プリント②確認	d e
第3回	生命とは何か	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント③の解答を確認する。</li> <li>・Formsの確認テスト②を解く。</li> <li>・書く活動を行う。</li> </ul>	プリント③確認 確認テスト②（Forms）	a c d

## 南稜高等学校シラバス（5月分）

教科・科目名	国語・古典B	単位数	2
対象学科・学年	普通科・2年		

### 1. 単元 「枕草子」春はあけぼの

	a 関心・意欲・態度	b 話す・聞く能力	c 書く能力	d 読む能力	e 知識・理解
2 単元の目標	古典を読む力を高め、古典についての関心を深めようとしている。			古典を読んで思想や感情などを的確に捉え、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深めている。
3 評価基準	①言葉に興味・関心を持つことができる。 ②プリントなどを積極的に活用し、提出期限を守ることができる。			③文章の内容を的確に読み取り、必要に応じて要約できる。 ④情景、描かれた人物などを、表現に即して読み味わうことができる。	⑤作者について理解することができる。 ⑥言葉の意味を正しく理解し、辞書などを活用することができる。

### 4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	『枕草子』 「春はあけぼの」 (1)	1 2	・教科書を音読し、原文をプリントに書き写して、古典に親しむ。 ・教科書を音読し、口語訳をプリントに記入する。	課題プリントの提出	① ②
第2回	『枕草子』 「春はあけぼの」 (2)	3 4	教科書を音読し、課題プリントに取り組む。	課題プリントの提出	② ③ ④
第3回	『枕草子』 「春はあけぼの」 (3)	5 6	NHK高校講座を聴き、理解度チェックをする。	Formsによる確認テスト	⑤ ⑥

## 南稜高等学校シラバス（5月分）

教科・科目名	国語・古典B	単位数	2
対象学科・学年	普通科・3年		

### 1. 単元 「枕草子」うつくしきもの

	a 関心・意欲・態度	b 話す・聞く能力	c 書く能力	d 読む能力	e 知識・理解
2 単元の目標	古典を読む力を高め、古典についての関心を深めようとしている。			古典を読んで思想や感情などを的確に捉え、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深めている。
3 評価基準	①言葉に興味・関心を持つことができる。 ②プリントなどを積極的に活用し、提出期限を守ることができる。			③文章の内容を的確に読み取り、必要に応じて要約できる。 ④情景、描かれた人物などを、表現に即して読み味わうことができる。	⑤作者について理解することができる。 ⑥言葉の意味を正しく理解し、辞書などを活用することができる。

### 4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	『枕草子』 「うつくしきもの」 (1)	1 2	・教科書を音読し、原文をプリントに書き写して、古典に親しむ。 ・教科書を音読し、口語訳をプリントに記入する。	課題プリントの提出	① ②
第2回	『枕草子』 「うつくしきもの」 (2)	3 4	・教科書を音読し、課題プリントに取り組む。	課題プリントの提出	② ③ ④
第3回	『枕草子』 「うつくしきもの」 (3)	5 6	NHK高校講座を聴き、理解度チェックをする。	Formsによる確認テスト	⑤ ⑥

## 南稜高等学校シラバス（5月分）

教科・科目名	国語・国語表現	単位数	2単位
対象学科・学年	全学科・2年（総合選択A）		

### 1. 単元（1）写真からストーリーを創る （2）文章表現の基礎

	a 関心・意欲・態度	b 話す・聞く能力	c 書く能力	d 読む能力	e 知識・理解
2 単元の目標	(1)(2) 表現することの楽しさを理解する。	(1)(2) 話の内容を聞いて理解する。	(1) 写真を見てその情景を想像し、自分で物語を創る。 (2) 文章の基本的な書き方を理解し、実際に文章を書く。		(1) 漢字を使い慣れ、常用漢字のだいたいを理解する。 (2) 言葉のきまりや文法を正しく理解し、使用する。
3 評価基準	(1)(2) 言葉に興味・関心を持つことができる。	(1)(2) 主体的に考え自分の言葉を使って表現することができます。	(1) 積極的に物事を考え、表現することができます。 (2) 思考力を伸ばし言語感覚を磨き、進んで表現することができます。		(1) 漢字を使い慣れ、常用漢字のだいたいを理解することができます。 (2) 言葉のきまりや文法を正しく理解し、使用することができる

### 4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	写真からストーリーを創る	1 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書口絵P1～P2を見る。</li> <li>・NHK高校講座 国語表現「絵から物語を作る」視聴。</li> <li>・物語の情景をプリントNo.1にまとめる。</li> <li>・物語の構想を考え、プリントNo.2に物語を書く。</li> <li>・振り返りアンケートに答える。</li> </ul>	プリントNo.1確認  プリントNo.2確認 振り返りアンケート(Forms)	a (1) b (1) c (1) e (1)
第2回	文章表現の基礎①	3 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NHK高校講座 国語表現「表記の仕方」視聴。</li> <li>・教科書P124～P129を読む。</li> <li>・振り返りアンケートに答える。</li> </ul>	振り返りアンケート(Forms)	a (2) b (2) e (2)



## 南稜高等学校シラバス（5月分）

教科・科目名	国語 現代文A	単位数	3
対象学科・学年	総合農業科 食品科学科 生活経営科 3年		

### 1. 単元 「ウサギの耳はなぜ長い？」 上田恵介

	a 関心・意欲・態度	b 話す・聞く能力	c 書く能力	d 読む能力	e 知識・理解
2 単元の目標	・自然や環境について考えを深める。		・自然や環境について考えを深める。	・論の展開に注意して筆者の考え方を読み取る。	・本文中の語句意味を理解する。
3 評価基準	・自然や環境について関心を持ち考えを深めようとしている。		・自然や環境について関心を持ち考えたことをわかりやすく書いている。	・筆者の考え方を読み取っている。	・漢字、慣用句などを正確に理解し、的確に使用することができる。

### 4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	「ウサギの耳はなぜ長い？」	1 2	・本文全体を音読する。 ・学習プリント1で漢字・語句を確認する	プリント提出	a e
第2回	「ウサギの耳はなぜ長い？」	3 4	・本文全体を音読する。 ・学習プリント2で第1段落の内容を確認する	プリント提出	c d
第3回	「ウサギの耳はなぜ長い？」	5 6	・本文全体を音読する。 ・学習プリント2で第2・3段の内容を確認する	プリント提出	c d
第4回	「ウサギの耳はなぜ長い？」	7 8	・本文全体を音読する。 ・学習プリント3で全体の構成を確認する ・Formsで確認テストをする	プリント提出 Formsによる確認テスト	a c e

## 南稜高等学校シラバス（5月分）

教科・科目名	国語・現代文B	単位数	2単位
対象学科・学年	普通科・3年		

### 1. 単元 山月記 中島敦（教科書P208）

	a 関心・意欲・態度	b 話す・聞く能力	c 書く能力	d 読む能力	e 知識・理解
2 単元の目標	・作者・作品について予備知識を持つ。	・話の内容を聞いて理解する。	・「変身」することについて考える。	・全体の構成を把握する。 ・第一段落から、李徵の性格を読み取る。	・難語句について理解する。
3 評価基準	・作者の生きた時代背景やその中での作者の立場を踏まえて、現代と比較している。	・主体的に考え自分の言葉を使って表現することができる。	・「変身」することに対する自分の考えを書くことができる。	・会話文に注意し、誰の発言かを理解して通読している。 ・李徵の性格について、読み取っている。	・語句を正確に理解し、的確に使用することができる。

### 4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	山月記	2	・「変身」について考える。(プリント①右側) ・教科書と国語便覧で作者と作品について知る。 ・全文を通読し、初読の感想を書く。(プリント①左側)	プリント①確認	a c d
第2回	山月記 (第一段落)	2	・NHK高校講座 現代文ライブラリーの「山月記(1)」(2019年第77回)を聴く。 ・「参考資料」のプリントを読み、第一段落の内容を理解する。 ・プリント②を解き、解答を確認する。 ・Formsの確認テストを解く。	プリント②確認 確認テスト(Forms)	b d e

--	--	--	--	--	--	--

## 南稜高等学校シラバス（5月分）

教科・科目名	国語・国語表現	単位数	2単位
対象学科・学年	全学科・3年（総合選択B）		

### 1. 単元（1）写真からストーリーを創る （2）文章表現の基礎

	a関心・意欲・態度	b話す・聞く能力	c書く能力	d読む能力	e知識・理解
2 単元の目標	(1)(2) 表現することの楽しさを理解する。	(1)(2) 話の内容を聞いて理解する。	(1) 写真を見てその情景を想像し、自分で物語を創る。 (2) 文章の基本的な書き方を理解し、実際に文章を書く。		(1) 漢字を使い慣れ、常用漢字のだいたいを理解する。(2) 言葉のきまりや文法を正しく理解し、使用する。
3 評価基準	(1)(2) 言葉に興味・関心を持つことができる。	(1)(2) 主体的に考え自分の言葉を使って表現することができる。	(1) 積極的に物事を考え、表現することができる。 (2) 思考力を伸ばし言語感覚を磨き、進んで表現することができる。		(1) 漢字を使い慣れ、常用漢字のだいたいを理解することができます。 (2) 言葉のきまりや文法を正しく理解し、使用することができる

### 4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	写真からストーリーを創る	1 2	・教科書口絵P1～P2を見る。 ・NHK高校講座 国語表現「絵から物語を作る」視聴。 ・物語の情景をプリントNo.1にまとめる。 ・物語の構想を考え、プリントNo.2に物語を書く。 ・振り返りアンケートに答える。	プリントNo.1確認 プリントNo.2確認振り返りアンケート(Forms)	a(1) b(1) c(1) e(1)
第2回	文章表現の基礎①	3 4	・NHK高校講座 国語表現「表記の仕方」視聴。 ・教科書P124～P129を読む。 ・振り返りアンケートに答える。	振り返りアンケート(Forms)	a(2) b(2) e(2)
第3回	文章表現の基礎②	5 6	・NHK高校講座 国語表現「語句の用法と文のくぎり方」視聴。 ・教科書P181の「句読点の付け方」を読む。 ・プリント「話し言葉と書き言葉」を解く。 ・確認テストを解く。	課題プリントの確認 確認テスト(Forms)	a(2) b(2) c(2) e(2)

